

# 2013特別見学ツアー報告書

## [浄土寺/小野市]

ここが兵庫県小野市にある浄土寺



## 浄土寺塔中寺院跡

浄土寺は、奈良の東大寺を再建した聖徳太子の手によって鎌倉時代の建久年間に建てられた寺院です。東の丘陵からのびてくる尾根の先端地が、わざわざ寺の場所として選ばれています。浄土寺からみれば、西側が開け、大きな空が広がっています。夕方になると美しい夕日が望め、仏の住む国、西方浄土が実感できるように工夫されています。

浄土寺の境内の南側には、現在水田が広がっていますが、かつては絵図画のように塔中寺院と呼ばれる寺院が多数存在していました。塔中寺院とは、浄土寺を本寺として、それを守っていたためのお寺で、子院とも呼ばれています。現在は、般若院(南寺)、宝持院(北寺)の2院となっていますが、記録によれば14院あったとも伝えられています。絵図画で確認できる寺院は、中禅院、心王院、般若院、宝持院、安養院、大聖院、智明院、宝持院、地藏院の9院です。なお、絵図画から推察される位置は、塔中寺院想定配置図のとおりです。

小野市教育委員会



浄土寺境内絵図画(江戸時代 般若院)



浄土寺塔中寺院 想定配置図



塔中寺院跡 礎石出土状況



塔中寺院 想定配置(1993)

じょうどじ た っ ち ゅ う じ い ん あ と

## 浄土寺塔中寺院跡

浄土寺は、奈良の東大寺を再建したちやうげんじやうにん重源上人の手によって鎌倉時代の建久年間に建てられた寺院です。東の丘陵からのびてくる尾根の先端地が、わざわざ寺の場所として選ばれています。浄土寺からみれば、西側が開け、大きな空が広がっています。夕方になると美しい夕日が望め、仏の住む国、さいほうじやうど西方浄土が実感できるように工夫されています。

浄土寺の境内の周囲には、現在水田が広がっていますが、かつては絵図面のように塔中寺院と呼ばれる寺院が多数存在していました。塔中寺院とは、浄土寺を本寺として、それを守っていくためのお寺で、しいん子院とも呼ばれています。現在は、かんきいん歎喜院（南寺）、ほうじいん宝持院（北寺）の2院となっていますが、記録によれば14院あったとも伝えられています。絵図面で確認できる寺院は、ちやうじやういん中性院、しんのういん心王院、かんきいん歎喜院、ほうじゆいん宝珠院、あんじやういん安養院、だいじゆいん大聖院、ちみじやういん智明院、ほうじいん宝持院、じぞういん地藏院の9院です。なお、絵図面から推測される位置は、塔中寺院想定配置図のとおりです。

小野市教育委員会

現在に残る浄土寺塔中(子院)は宝持院と歓喜院のみという



発掘調査もされたようだ



塔中寺院跡 そ せき 礎石検出状況

さて、前方が浄土寺/平安時代末期に東大寺の播磨別所として東大寺大仏殿、南大門を再建した重源によって創建された









浄土堂(阿弥陀堂)が国宝/本堂(薬師堂)、八幡神社社殿は重要文化財/鐘楼堂は兵庫県重要文化財/開山堂は兵庫県文化財



北側から境内に入る



浄土堂右側面(北面)/南宋の建築様式で大仏様と呼ばれる



時計回りに廻って見る



北東方向から見る



正面(東面)



現存する大仏様(天竺様とも呼ばれる)の遺構は東大寺南大門を浄土寺浄土堂のみである



## 浄土寺浄土堂

国定指定 昭和二十七年三月二十九日  
旧法指定 明治三十四年三月二十七日

浄土寺は、復乗房重源上人により、東大寺領大部之莊(小野市中心部で加古川東岸地一帯)内に建てられた。このお堂は、重源上人が入宋して学んだ「天竺様」という建築技法を用い、建久五年(一一九四年)に上棟された。天井を張らない化粧屋根裏、太い円柱に差し込まれた肘木、それにかかる虹梁、鼻隠板を打った軒などにその特徴がうかがえる。東大寺南大門とともに「天竺様」を伝える貴重な建物で、お堂としては、わが国唯一のものである。

## 阿弥陀如来及び両脇侍立像

国定指定 昭和三十九年五月二十六日  
旧法指定 明治三十四年八月二日

三尊とも名仏師 快慶の作である。浄土堂の本尊で、観音、勢至菩薩を両脇侍として立つ丈六の巨大木像である。好天の日には、堂背の扉戸から射し込む西日が床に落ち、その反射を背景に、西方浄土から雲に乗り、早來迎される阿弥陀三尊のお姿を拝することができる。  
※「天竺様」「大仏様」ともいわれる。

—拝観時間—

【4月～9月末】  
9時～12時

堂内  
撮影厳禁

垂木鼻は鼻隠板によって塞がれている/軒先は直線状である





正面中央の棧唐戸



正面端部の棧唐戸



隅部斗拱



挿肘木形式の大仏様三手先斗拱となっている



柱には僅かなエンタシスがあり、斗の下には皿を付けている



南東方向から見る





南面





南西方向から見る



透かし部戸











北西方向から見る



この肘木の先端の繰形は大仏様の特徴









中備は遊離尾垂木





端部の遊離尾垂木から隅部までの垂木が扇垂木(左手)となっており、その他の垂木は平行垂木(右手)である



端部の遊離尾垂木から隅部までの扇垂木



反対の端部の扇垂木/このような隅部のみ扇垂木は大仏様の特徴の一つとされる



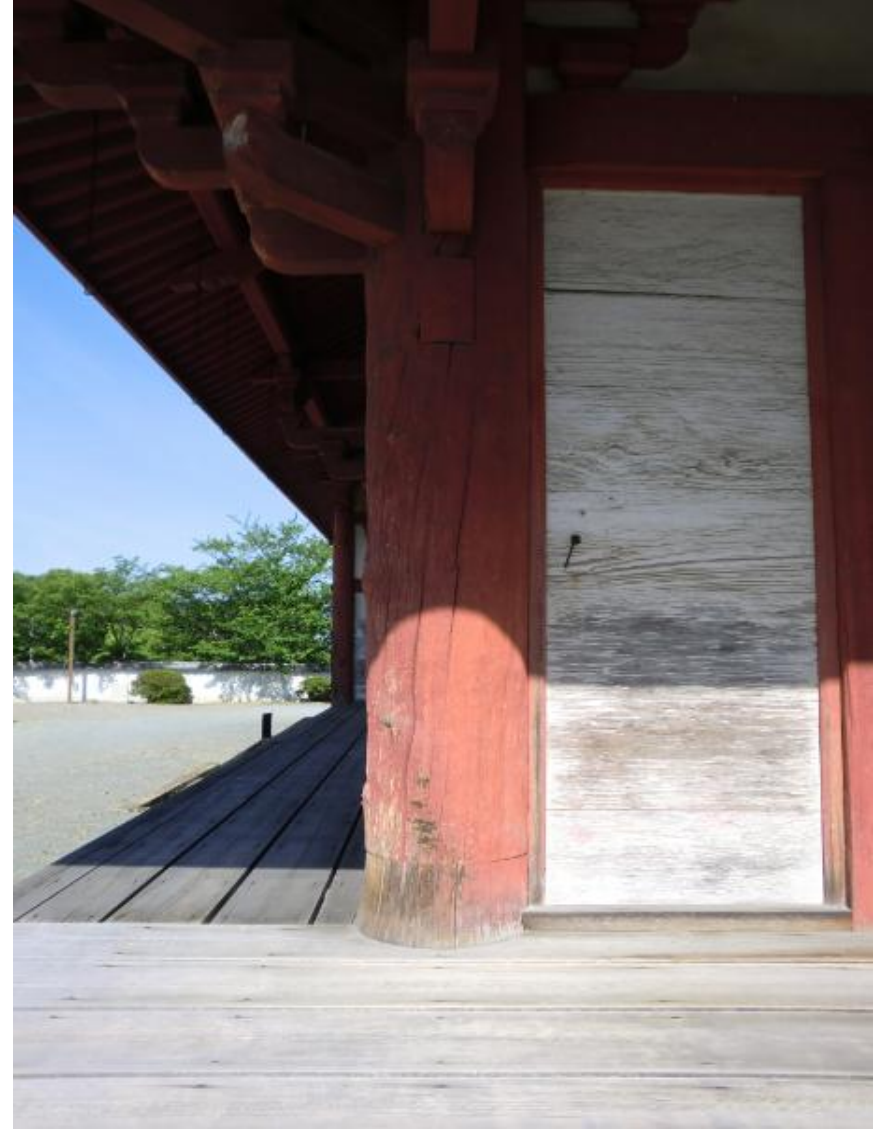
内部(撮影禁止)に入ると分かるように、軸部は屋根の下まで柱を伸ばし、貫・下側に錫杖彫のある虹梁を何段にも通して固めている/天井を張らない化粧屋根裏も大仏様の特徴とされる







柱が下部で継がれている



縁は平行敷きの樽縁(くれえん)



大仏様は構造力学的な原理に即した合理性を尊重し、それに徹しようとするものであったため、建築の美を実用に求め、真の建築美を構造の合理性に発見しようとする近代建築観と符合するものであったが、その後はそれが日本人の感性に合わずに挿肘木や細部意匠だけが引き継がれていった！

さて、これは本堂(薬師堂)/重要文化財/北西から見る



北面(左側面)



南西から見る



重源によって大仏様で建立されたが焼失し、室町時代に再建された/和様、大仏様、禅宗様(唐様)の折衷様とされる



右側面



左側面



挿肘木形式の大仏様三手先斗拱/大仏様の棧唐戸/中備は撥束(ばちづか)と舟肘木の和様





大仏様の棧唐戸



垂木の配付けは大仏様の隅扇垂木











垂木鼻には大仏様の鼻隠板







側面には禅宗様の花頭窓(火灯窓)





中備は撥束(ばちづか)と舟肘木の和様







右手は開山堂



これは鐘楼/兵庫県重要文化財



江戸時代初期のもので和様を基調に部分的に禅宗様を混合した様式とされる



県指定文化財 浄土寺鐘樓

指定年月日 昭和47年3月24日

所有者・管理者 浄土寺

鐘樓の歴史は、あまり明らかではない。今の建物は、寛永9年(1632)加東郡河合郷新部村栗津七右衛門が建立したものである。このことは、観音院に所蔵される栗津七右衛門位牌厨子扉裏の銘文によって知られる。

袴腰付鐘楼で、各部がつりあいよく整っており、和様を基調としながら部分的に唐様を混合した様式をもっている。近年、一部に破損が生じたため修理が施されたが、建築各部の手法には、建立当初の様式手法が看取される。

この種の建築は、江戸時代初期における数少ない孤例として貴重である。

平成元年10月

兵庫県教育委員会

Prefectural Cultural Assets

The Belfry of Jodoji Temple

The History of this belfry is not entirely clear. However the remaining building was built by Shichimon Awazu, of Ono City Shinbemura Kawado Katōgun formerly known as within this compound lies Kanid-in Temple. In which an inscription was found about him also indicating that this temple was built in 1632.

The inclining baseboards of the belfry present a well-ordered appearance. The style of this building is primarily ways (Japanese style), but is partly made up of Karayō (Chinese Style). In recent years, some repairs were made. However the original style is still apparent.

Such a building is treasured as few remain today from the early Edo period.

1989 October

Hyogo Prefectural Board of Education







これは開山堂/兵庫県指定文化財



県指定文化財 浄土寺關山堂



指定年月日 昭和47年3月24日

所科者・対象者 浄土寺

A 浄土寺の創基である基源上人の坐像を安置する堂である。創建についての記録を欠いているが、<sup>『浄土寺の歴史』</sup>『浄土寺の歴史』によれば、八幡神社拜殿の建てられた翌の元年（1238）山陰のことらしい。その後、<sup>『浄土寺の歴史』</sup>『浄土寺の歴史』元弘7年（1486）に東照堂とともに炎上し、永正17年（1520）に上棟されたのが今の堂である。

方3柱、室形造の建物で、前面一階高りを吹<sup>（か）</sup>きだしとし、結構は角柱の上にだけ舟形木をの<sup>（か）</sup>りつけた形式からなる。この形式は、鎌倉時代から室町時代によく用いられた手法である。堂内安置の坐像も室町時代に製作されたものであろう。

平成2年11月

兵庫県教育委員会

Prefectural Cultural Assets

The Kaizando of Jodoji Temple

The seated statue of the priest Chogen, who founded this temple, is enshrined in this building. The documents for the original building do not remain, but we can guess that its construction was completed after 1238, which is the year Hechiman Shrine in Jodoji Temple was built from "Jodoji Engi" (the documentation of the Jodoji Temple's history). The building that exists now was completed in 1520, after the Kaizando burned down with the Yakushiji (Hondo) in 1486.

The building has a squared shape, with the eaves attached to the front. The structure of the timbers is very simple. Funahiki's (supporting timbers shaped like ships) were placed on the corner columns. This architectural method was often used from the Kamakura to the Muromachi Periods.

We guess that the miniature shrine in this building was also produced at the same time as the Kaizando.

1990 November

Hyogo Prefectural Board of Education

薬師堂とともに炎上し、室町時代に再建されたもの

県指定文化財 浄土寺開山堂

指定年月日 昭和47年3月24日

所有者・管理者 浄土寺

浄土寺の開基である重源上人の坐像を安置する堂である。創建についての記録を欠いているが、「起」によれば、八幡神社拝殿の建てられた延元元年（1239）以降のことらしい。その後明応7年（1498）に薬師堂とともに炎上し、永正17年（1520）に上棟されたのが今の堂である。

方3間、宝形造の建物で、前面一間通りを吹抜を肩とし、組物は隅柱の上にだけ舟肘木をのせた簡素な形式からなる。この形式は、鎌倉時代から室町時代によく用いられた手法である。堂内安置の厨子も堂と同時代に製作されたものであろう。

平成2年11月

兵庫県教育委員会



Prefectural Cultural Assets

The Kaizando of Jodoji Temple

The seated statue of the priest Chogen, who founded this temple, is enshrined in this building. The documents for the original building do not remain, but we can guess that its construction was completed after 1239, which is the year Hachiman Shrine in Jodoji Temple was built, from "Jodoji Engi" (the documentation of the Jodoji Temple's history). The building that exists now was completed in 1520, after the Kaizando burned down with the Yakushido (Hondo) in 1498.

The building has a squared shape, with the eaves attached to the front. The structure of the lumbers is very simple. Funahjikis (supporting lumbers shaped like ships) were placed on the corner columns. This architectural method was often used from the Kamakura to the Muromachi Periods.

We guess that the miniature shrine in this building was also produced at the same time as the Kaizando.

1990 November

Hyogo Prefectural Board of Education





これは不動堂





### 浄土寺裏山四国八十八カ所とアジサイ巡り

この四国八十八カ所は、江戸時代後期（文化・文政年間）につくられたものです。

当時、四国八十八カ所への巡礼は大変盛んであり、その例は各地にみられますが、ここ浄土寺裏山につくられたものは、八十八体の本尊石祠の脇に弘法大師がまつられた各石祠には大徳社・垂井社を中心とした小野市内の近世村および三木市・加東市の施主・願主の名前が刻まれています。

当時の人たちは、四国遍路へのあこがれをもってこの八十八カ所をつくり参ったのでしょうか。

またこのコースには、ガクアジサイやヤマアジサイ、カシワバアジサイなど、一万本を超えるアジサイが植えられており、木立ちの中でしっとりと咲く、美しいアジサイをご覧いただけます。

このコースは一周約千五百メートル三〇分程度のハイキングコースです。裏山から眺められる国宝浄土寺、またひまわりの丘公園などと一緒に散策されてはいかがでしょうか。













これは経蔵







これは文殊堂



これは収蔵庫





挿肘木を模した斗拱



これは鎌倉時代後期に建立されたという八幡神社



鎌倉時代後期の建立のまま残るとされる拝殿



# 八幡神社本殿

重要文化財指定 昭和27年3月29日  
旧 法 指 定 大正2年4月14日

八幡神社は、浄土寺伽藍の中央正面に位置している。これは、重源が八幡信仰を重視したためと考えられる。本殿は、室町時代中期の代表的な松皮葺、三間社流造である。手狭の絵様彫刻や臺殿内の花鳥や透彫などにその時代の特徴をよく表わしている。

# 八幡神社拝殿

重要文化財指定 昭和27年3月29日  
旧 法 指 定 明治34年3月27日

「浄土寺縁起」によれば、八幡神社は嘉禎元年（一三三二）に建てられており、現在の拝殿はその遺構と思われる。幾多の改変のうち、桁行七間、梁間三間、寺棟造の割拝殿となっている。ゆらやかな屋根の勾配、繊細な繁重木、木鼻、臺殿などの意匠から、室町時代に多い和、唐、天竺様の折衷形式の原形ともいえる。

贈小野二

ゆるやかな屋根の勾配







本殿越しに拝殿を見る



和様、大仏様、禪宗様の折衷形式の原形とされる



正面が本殿





室町時代中期の檜皮葺、三間社流造とされる









手挟や墓股のデザインに室町時代中期の特徴がよく表れているという



立派な宝篋印塔もあった





## 参考ホームページ

<http://small-life.com/archives/09/09/0722.php>

<http://www.zoezoe.net/2008/04/post-201.php>

<http://www.kokuhoworld.com/097.html>

<http://web.kyoto-inet.or.jp/org/orion/iap/hsti/hvogo/jodoii.html>

[http://www.intsurf.ne.jp/~m\\_kato/jododoin.html](http://www.intsurf.ne.jp/~m_kato/jododoin.html)

[http://www.intsurf.ne.jp/~m\\_kato/jododoout.html](http://www.intsurf.ne.jp/~m_kato/jododoout.html)

<http://blog.goo.ne.jp/googami/e/f15d72b45441166116cf7be0b4a0169b>

<http://ameblo.jp/straight-hope/entry-11134747494.html>

<http://www010.upp.so-net.ne.jp/teiryu/Hg06.html>

